

集中セミナー

ゲーム感覚で学ぶ「企業経営」



設計図を基にペリを生



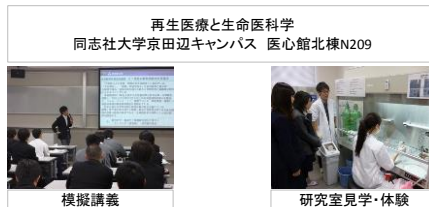
プロによる厳しい検品

12月8日(木)開講講座

講座番号	タイトル	講師	紹介文	最大人数	時間帯
A 1	パズルでロジカルシンキングを学ぼう	東田大志氏	ジグソーパズル、クロスワード、数独など、誰もが一度は遊んだことがあるパズル。実は、論理思考力や創造力を高め、入試対策としても有効なツールとして今注目が集まっています。日本で唯一のパズル博士が、特製パズルを手にしてその魅力を伝えます！	30人	14:00～16:00
A 2	大学での学びとは？～マレーシアでの国際社会貢献活動を通して～	関西学院大学学生 荒谷 啓 氏	大学生の私が、発展途上国で国際社会貢献活動を通し学んだこと、現状を大学での学びを交えながらお伝えします。大学に進学した後にしたい事、してほしい事について高校生の皆さんと一緒に考えたいと思います。	20人	10:00～12:00
A 3	日本の宇宙開発活動について 職業としての宇宙	今井健雄氏	今、地上400kmの上空を国際宇宙ステーションが約90分の周期で地球を回っていて、昨年の油井宇宙飛行士に続き、本年7月から10月末(予定)まで大西宇宙飛行士が滞在し、来年には金井宇宙飛行士の長期滞在が計画されています。一昨年12月に打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ2」は、2018年の小惑星「Ryugu」到達・2020年地球帰還に向け順調に飛行を続けています。本講座では、日本の宇宙開発の取り組み、現状、展望、そして、宇宙開発が私たちの日常生活にどのように役立てられているか、JAXAではどのように仕事にとりこんでいるのかについてもご紹介し、皆様の将来に向けて何らかのヒントをお示しできればと考えています。理系・文系を問わない、真にグローバルな世界、それが「宇宙」です。	40人	10:00～12:00
A 4	税理士の仕事	税理士 村上 幸男氏 (本校OB)	税理士の仕事は、納税者に代わって税務書類を作成することですが、機械的な記帳代行だけでなく、最近は企画提案型の仕事も増えてきています。合わせて、文系の資格にはどんなものがあるのか、適性や将来性、試験の難易度や選ぶべき学部なども、一緒にお話します。(この講座を受けた生徒はA6「会計士～」も聴講することができます。	20人程度	13:00～14:00
A 5	映像によるコミュニケーション	映像プロデューサー、ライター 奥村恵美子氏 (本校OG)	映像企画と制作に携わり、今年で30年になります。15年前から、映像による文化交流を積極的に進めており、海外との共同制作や海外での上映会も企画実施してきました。パリ日本文化会館での上映イベントの記録映像やフィンランドとの文化交流の様子の映像などをお見せしながら、日本がどのように海外で認識されているかをお話できればと思っています。	20人	10:00～12:00
A 6	現役の会計士の目を通して見た今の日本企業、海外企業、女性の活躍	公認会計士 板戸史朗氏 (本校OB)	会計士の一般的なイメージといえば、企業に依頼されて、決算書を作成する個人経営の企業というイメージですが、いまや、会計士の中には企業に就職したり、海外企業で働く人も増えています。また、女性の会計士も増えており、女性ならではの会計士の働き方も生まれています。そんな会計士の「今」をコンパクトに伝えます。(この講座を受けた生徒はA4「税理士の仕事」も聴講することができます。	20人	14:00～16:00
A 7	国際金融の仕事と大学教授の仕事(国際金融マンがいかになって大学教員になったか?)	筑波大学大学院 ビジネス科学研究科 教授 大野忠士氏 (本校OB)	大学卒業後三井住友銀行に入行し主に海外(NY、香港)で企業調査や与信審査の仕事に携わってきました。そういう仕事を通して、統計手法を用いた科学的な倒産予測や流動性危機(リーマンショックなど)予測というものに興味を持ち研究者に転ずることとなりました。現在は引き続き流動性危機の研究を進めるとともに社会人大学院(MBA)でファイナンスや経済学を教えています。文理融合的な人生を紹介できればと思います。	20人	14:00～16:00
A 8	等時性：正確・精密な時計が世界を変えてきた	神戸大学 大学教育推進機構 絹川亨氏	昨年の10月24日(土)物理学者の保江邦夫先生が気象道部の指導にみえました。その時に、ご紹介いただいたのが絹川亨先生で、面白い発明をされたそうです。そのキーワードは「等時性」(条件を変えても同じリズムで運動を繰り返すこと)で、説明を兼ねて、神戸大学の学生実験を高校教室内で体験するそうです。等時性は時計の製作と関わっていて、世界史に登場するエピソードを語っていただきます。最後に、ご自身の発明をアニメーションで説明して下さる予定です。	50人	10:00～12:00
A 9	日本文化に触れる 異文化を考える	関大国際部 教授 アレキサンダー・ベネット氏	グローバル化が進む今日の日本社会において、異文化を理解しようとする姿勢を学ぶことは欠かせません。そのために、まずは日本文化とは何かを考えなければなりません。例えば、日本人と日本文化の「独自性」と「普遍性」について語ることが出来ますか。日本文化の特徴について説明することが出来ますか。日本文化と異文化の相違点・共通点を踏まえて、相対的な視点に基づいて社会の諸現象について考察できますか。海外への留学や、将来海外の企業で働くことを視野に入れている人はもちろん、「文化」という軸を通じてさまざまな思考のあり方や行動様式などを紹介しながら日本文化とは何かを考えてみましょう。	40人	14:00～16:00
A 10	進化するロボット	大阪大学 基礎工学研究科 准教授 仲田 佳弘氏	皆さんはロボットにどのようなイメージを持っているでしょうか。今、ロボット工学の研究は、工場など人と隔離された空間で活動するロボットの開発から、私たちの生活空間で人と共存して活動するロボットの実現へ向けて変化しつつあります。このような環境で活動するロボットの開発には、人や動物の身体の構造がとても参考になります。本講座では、生物の身体構造を模倣したロボットの研究から、私自身が取り組んでいる環境に適合して生物のように進化するロボットの研究について紹介します。	40人	9:00～12:00
A 11	獣医さんのお仕事	城戸孝昌氏	北海道大学の獣医学部をご卒業なされ、公立の動物園に勤務されましたが、南極観測船に乗り込んで南氷洋の調査をするために一旦退職されました。現在は城東区で動物病院を営まれています。	40人	14:00～16:00
A 12	大阪と大手前高校周辺の知られざる歴史を知ろう～大阪の由来は？大阪京都だけなぜ「府」？上町台地がなぜ谷町？～	西俣 稔氏	大阪の地名が生まれた上町台地の地形や大坂城、周辺の片町や寝屋川、大川、天満橋、天神橋、谷町筋、京阪電車などの歴史や由来を、江戸・大正時代の古地図で学びます。また柴島(くじま) 十三(じゅうそう) 放出(はなてん) 航全(くまた)などの読めない地名を解説し、昔の風景を想像してみます。	40人	10:00～12:00
A 13	NPOで働く—その「あたり前」が「あたり前でない」時代の歩き方・働き方—	認定NPO法人 育て上げネット 理事 深谷 友美子氏	若年無業。それは自己責任だけを問う問題ではなく、若者を受け入れる社会のしくみにも起因する社会問題です。この課題解決に取り組むNPOの活動事例を通して、これからの社会の在り方について、生活者と支え手の両面から考えるきっかけになれば嬉しいです。	9～80人	13:30～15:30
A 14	ゲーム感覚で学ぶ「企業経営」	シンフォニアテクノロジー(株) 能力開発センター 大阪府商工労働部 人材育成課	ゲーム感覚で企業経営が学べるシミュレーション講座です。チームに分かれて企業(製造メーカー)を設立、運営します。発注 → 生産(計画→調達→製造→検査) → 納入といった活動をお金で表し、チーム対抗で業績を競います。競う中で、仕事の進め方、製造メーカーの任務(品質・コスト・納期・安全)、役割分担、チームワークといった「働く者の心構え」を身に付けることができます。大手企業の幹部研修を、高校生向けにアレンジした講座です。未来の幹部候補生あるいは起業家として、チャレンジしてみませんか。	40人	9:00～15:00
A 15	考古学入門 「川を渡る技術～石橋・木橋・浮橋～」	三重大学文学部 山中草氏	世界中にはたくさんの川が流れています。人類はこれを渡るために様々な方法を考えました。その一つが「橋」でした。中国や日本で架けられていた様々な「橋」の遺構を比較しながら、人々の川を渡るための工夫の姿を垣間見ます。	20人	10:00～12:00
A 16	天気予報はなぜ当たる(らない)のか？	防衛大学校 地球海洋学 准教授 菅原広史氏	明日の天気あるいは遠い将来の気候を予報するためには、様々な知識と技術が使われています。そのことについて簡単に説明し、テレビの天気予報をより深く理解するためのポイントを紹介します。地球温暖化についてもお話します。簡単な実験(教壇上でカメラによる撮影を行うもの)を準備しています。	20人	13:00～15:00

B	21	カメラ体験と キャンノの営業の職場見学		カメラ好きの方、そうでない方も必見です。カメラの初歩の操作体験ができます。またショールームでカメラの紹介があります。社員のお客様への接客の様子もしっかり見学ください。キャンノの営業の職場も見学できます。またワークショップで皆さんに色々考え体験してもらうコーナーも準備しています	40人	10:00～ 12:30
B	22	振動制御技術 — 建築構造のイノベーション —	神戸大学大学院 工学研究科 教授 藤谷 秀雄氏	最初に工学部の説明をします。その後、建築空間を支える構造の役割と、建築物の目的に応じた構造設計に役立つ振動制御技術を紹介。例えば、地震のときに期待される建築構造の性能を確保するための技術です。ぜひ、振動制御技術の面白さを実感してください。	40人	10:30～ 13:00
B	23	雷ミュージアム (雷テクノロジーセンター) の見学		雷テクノロジーセンターは雷の試験や研究をする企業の研究施設です。雷テクノロジーセンターを見学し、雷対策製品の開発や雷発生のしくみについて学びます。また、その展示施設である「雷ミュージアム」では、雷に関する貴重な映像などを視聴し、雷の世界に触れることができます。(写真撮影不可)	38人	9:30～ 12:00
B	24	島津ぶんせき体験スクール (クロマトコース)	(株)島津製作所	・物質を分離する分析手法:クロマトグラフィーを知る (物質が分離する様子によって“見える化”することにより、プログラムを作成しています。) ・手近のカメラクロマトを用いたプログラムでは、赤インクがガラス管の中で黄色、桃色、橙色に刻々と分離していく様子を観察できます。 ・分析装置(液体クロマトグラフ)を実際に操作して、アミノ酸・カフェインの分析を体験して頂きます。	15人	9:30～ 12:00
B	25	スポーツチームを強くする仕事 京大アメリカンフットボール部	Adam Hartford Seward氏 河田繁治氏 三輪誠司氏	みなさんは自分のチームを強くしたいと思っことはありませんか？勝つチームを作るには、ただ練習を行うだけでなく、練習環境を向上させることや正しい体づくりの方法を知ることも。様々なアプローチが不可欠になってきます。強豪チームを支えるプロフェッショナル達から、スポーツマネジメントやフィジカルアップについての話を聞き、実際に見学・体験することで、あなたも自分のチームを強くしてみませんか。	40人	午後
B	26	医薬品が世に出るまで —有機化学者の視点から—	京都薬科大学 教授 小島 直人氏	一つの医薬品が世に出るまで、10年から20年という長い研究開発期間が必要であり、数百億円のコストがかかると言われています。本講義では、医薬品の種の発見から、世に出るまでのプロセスをお話します。また有機化学の合成研究を行っている京都薬科大学の研究室の見学も行います。	40人	13:00～ 15:00
B	27	阪急電車 車庫・工場見学	阪急電車正雀工場	阪急電車の正雀車庫・工場の見学をします。正雀車庫・工場では、車両のメンテナンスのため、車両を各部品にまで分解しているそうです。日頃目にする事の少ない、車両内部の部品や電車の構造などについて学びます。	20人	10:00～ 12:00
B	28	煎茶体験 極上の一滴からはじまる 文人茶の世界	佃 梓央先生 (本校卒業生)	国の登録有形文化財指定の煎茶数寄屋建築、一茶庵九如草堂にて、煎茶を体験します。極上の手治茶を飲みながら、お菓子を食べ、掛け軸や様々な工芸品を鑑賞し手にとっていただけます。大阪が育んだ文人茶の世界に触れてみてください。	13人	13:00～ 15:00
B	29	大丸百貨店見学		実際に百貨店を見学して、百貨店ではどのような業務が行われているかを学びます。具体的には、各部門での仕事内容、商品が実際に売り場に出るまでの過程(物流)、ショウウィンドウのテクニクなどを教えていただきます。また百貨店業界で仕事してうれしかったことなどの体験談もお話していただく予定になっています。	20人	10:00～ 12:30
B	30	小学校教諭1日体験 「1日教育実習体験」	豊中市立 少路小学校	教員をめざす大学生が免許取得のための最終段階に経験する「教育実習」と同じ内容です。本物の大学生なら数週間から1ヶ月実習をします。高校生は1日体験ですが、小学校教諭の仕事を感じてみませんか。児童と一緒に給食もいただきます。	9人まで	8:15～ 16:00頃
B	31	バナナを輸入するとき (大阪税関と神戸植物防疫所 大阪支所)	税関・植物防疫所の 職員の方	私たちが日常生活で購入するものの多くが輸入品です。とりわけ農産物は多くを輸入に頼っています。主にバナナ(以外もあります)に焦点をあて、どのような手続きを経て日本に入ってくるのかを学びます。経済取引に興味のある人のほか、食品に関わりたいた人は、文系・理系を問わず参加してみてください。	20人(で きれば 18人ま で)	9:00～ 16:00
B	32	救助サバイバルコース	大阪市消防局高度 専門教育訓練セン ター職員の方	ロープワークや人の搬送法など救助技術の基礎を学びます	30人	9:30～ 12:00
B	33	「学芸員って？」 近つ飛鳥博物館見学・体験	学芸課	「学芸員って普段は何をしているの?」「博物館って展示しているだけじゃないの?」大阪府立近つ飛鳥博物館の仕事を一日かけて見学・プチ体験します。	15人	8:30～ 17:00
B	34	「弁護士」になってみよう!	弁護士 松岡敏郎氏 弁護士 富松修子氏	民事裁判は答えが用意されていない知的探検でもある。法律相談を受ける弁護士の立場で民事訴訟の基本を考えよう!裁判所も頭を悩ませた実際の案件を扱って演習します。	10人	14:00～ 17:00
B	35	活断層研究の最前線 京都大学大学院 理学研究科 地球物理学教室	京都大学大学院 理学研究科 准教授 堤 浩之氏	最近活断層の話題をよく目にします。大阪に大きな被害を発生させるとされる上町断層はどこを通過している、どのくらいの頻度で、どのくらいの大きさの地震を発生させるのでしょうか。熊本の地震もその発生源は活断層でした。この講座では、活断層とそれが起こす地震について、簡単な実習を交えて、研究の最前線を紹介いたします。	20人	13:00～ 16:00
B	36	京都大学医学部 ウイルス研究所 見学および講義	京都大学ウイルス・ 再生医科学研究所 講師 佐藤 佳氏	ウイルス研究の最先端の話(HIVウイルス、進化ウイルスの研究)から、現在の研究者としてのライフスタイル、農学部での経験、医学の分野への挑戦、受験期の苦労まで、幅広くお話しします。進路を農学部や医学部と考えている人達、研究者を目指している人達に参考になれば幸いです。	30人	13:00～ 17:00
B	37	料理を通じてトルコの 文化を知ろう	大阪トルコ文化 センター	世界三大料理の一つであるトルコ料理。料理の作り方を通して「食」の側面から、トルコの文化を学びます。	15～20 人	13:30～ 17:00
B	38	近畿大学原子力研究所 原子炉見学・自習	理工学部 教授 渥美 寿雄 氏	近畿大学には、日本で2つしかない大学原子炉があります。現在は運転再開準備中ですが、原子炉を間近で見学し、この施設を使った実習を予定しています。原子力のこと、エネルギーのことを学んで見ませんか。※参加者には事前に、保護者の同意書を提出してもらいます。申し込む前にあらかじめ了承を待って下さい。	15人 程度	9:30～ 15:00
B	39	JAFSのお話など アジア協会アジア友の会	JASFスタッフ 熱田 典子氏	井戸を掘り、病院や学校の建設、植林活動等を通してアジアの村の自立を支援し、交流活動をしている団体です。NGOスタッフの方の興味深い体験談をお聞きした後、雑炊を食べながら懇談会をもちます。	15人	10:00～ 12:00
B	40	職場体験学習	三菱東京UFJ銀行 谷町支店	講義、店舗見学を通して、皆さんのくらしと銀行との関わりを是非体験してみてください。	10人	9:00～ 11:00
B	41	駐大阪・神戸アメリカ総領事館 での講義	ブルック・スベルマン 領事 西部由美 氏	アメリカ人外交官が留学やグローバルな職業について話をします。その後、留学アドバイザーがアメリカ留学に関心をもつ生徒さんに留学準備について話します。海外で働くことや留学に興味のある人は生の声を聞けるよい機会になること間違いありません。	20～40人	13:30～ 16:00
B	42	「いい暮らし、を創る。」 住まいのオンリーワングループ での仕事	長谷工 コーポレーション 関西	長谷グループの特徴は、マンション事業をトータルプロデュースするビジネスモデルです。マンション事業のあらゆる分野でトップ企業としての地位を確立し、人々に住まいと夢を提供しています。文系・理系を問わず、自らの可能性に挑戦し、住まいの未来を切り拓くことができるフィールドを学んでみましょう。	20人 程度	13:30～ 16:00

集中セミナー



12月9日(金)開講講座

講座番号	タイトル	講師	紹介文	最大人数	時間帯
A 101	宇宙のはじまり ビッグバンと加速器	KEK 三原 智 氏 (本校OB)	「素粒子」は物質を構成する究極の構成要素だと考えられています。この素粒子を研究すると、宇宙の成り立ちの謎まで解けることがわかってきました。この講座では素粒子間に働く「力」がどのように伝わるのかを中心に、素粒子の研究全般とそれを行うための加速器についてわかりやすく説明します。また、研究者になるためにどんなことをすれば良いかも講師の体験を元にお話ししたいと思います。	40人	13:00～ 15:00
A 102	響く、伝わる、声の力	橋高 邦子 氏 (専門学校TAC の紹介)	仕事を通じてたくさんの人と出会い、今という時代を伝えたい、そんな想いでアナウンサーを目指しました。「声みがざれば器とならず、人学ばざれば人格を知らず」一見華やかな仕事ですが地道な努力も大切です。「伝える」ではなく「伝わる」ことの大切さ、体を使っての声トレーニング、音読などをワークショップ形式で学びます。アナウンサーや声優、マスコミに興味がある人。コミュニケーション力をもっと身につけたい人。よくわかんないけど面白そう!と思う人。みんな大歓迎です。	25人	10:00～ 12:00
A 103	IT・エレクトロニクス製品 のしくみ	三菱電機 人材開発センター 電子通信教室長 細谷 史郎氏	現在、世の中はすごい勢いで進化しています。その進化を支えているのがIT・エレクトロニクス製品です。しかしその主役はLSIとソフトウェア。中を開けても黒い塊が並んでいるだけでよくわからないものと思います。そんなIT・エレクトロニクス製品も専門家と一緒に分解すれば楽しさ満載!時代に沿って並べてみると進化の度合いもわかります。本授業では、IT・エレクトロニクス製品の代表格「携帯電話」、「デジタルカメラ」、「iPod」を実際に分解してもらい、解説を加えることで、技術の進化と皆さんの暮らしとの関わりを実感して頂きます。	20人～ 40人	10:00～ 12:00
A 104	世界の水問題と 水処理用分離膜について ～膜で分離するとは?～	東レ 地球環境研究所 米田 恵介氏	「水」は私達が生活していく上で欠かすことのできない「資源」であり、安全な飲料水を確保することは、私達の生活基盤を支える柱の1つである。日本では蛇口をひねると安全な水が提供されているためあまり関心が高く無いが、世界的に見ると人口増加により安全な水が確保されない「水問題」への関心が高まっている。安全な水とは人体に有害な化学物質や細菌等を含まない水のこと、目には見えない小さな「穴」を持つ分離膜を用いることで、汚染された水を安全な水に変えることができる。本講座では分離膜の模擬実験を通して膜の構造や役割について知り、実際の水処理でどのように使用されているかを学ぶことで、膜で分離することへのイメージを掴んでもらいたい。	35人	13:00～ 15:00
A 105	“教師”という 専門職のやりがい	鳴門教育大学 教授 阿形 恒秀氏 (本校OB)	「教える」と「育つ」ことの両方の軸を大切に、生徒の内面を理解しつつ、生徒の自立・成長に関与する“教職”という専門職の難しさややりがいについて、具体的な事例も踏まえながら皆さんと一緒に考えたいと思っています。大手前高校は私の母校でもあるので、私の高校時代の体験がその後の40年間の人生の中でどのような意味を持っていたのかについても触れながら、高校時代の真つ只中にいる後輩の皆さんへのエールとなるようなお話ができればと考えています。	30人	9:30～ 12:30
A 106	国際協力の仕事 (途上国80カ国を巡って)	独立行政法人 国際協力機構(JICA) 国際協力専門員 福若雅一氏 (本校OB)	JICAが取り組む政府開発援助(ODA)の内、学校や病院、水道施設や橋梁などの社会基盤整備の現場を巡って知れた国際協力の仕事の最前線の状況と知見を紹介する。	40人	13:00～ 15:00
A 107	陸水学外論	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 大久保賢治氏 (本校OB)	大手前高校には昭和45年ちょうど万博の年に入学、当時、淀川も鴨川にも黒い水が流れていました。講師は土木工学科で水工学を専攻、琵琶湖の湖流をテーマに学位を取得、その後、国内外の湖沼と河川の調査研究を行い、現在は瀬戸内海や河川流域の仕事にも係っています。高校時代は物理・数学の意義を十分理解しておらず、水の流動をそれらに照らしながら今日に至っています。理系の技術・研究職(数物・実験系)を目指す人はもちろん、興味はあるが、先がみえないと躊躇している在校生のためにも、この講義を企画しました。	10～30	10:00～ 12:00
A 108	17歳のハローワーク 「医師になりたい君へ」	医師 瀧野敏子氏 (本校OG)	本校OGで現在医師として活躍されている瀧野敏子先生にお話をいただきます。「人生で一番大切にしたいことを1つだけ挙げるとしたら?」を中心に考えていきます。	40人	14:30～ 16:30
A 109	外資系企業で働く	フランス外資系企業 社長 古久保俊嗣氏 (本校OB)	加速する国際化を踏まえ、外資系企業での実際の仕事や職場について学び、外国籍の多国籍企業で働くことの意味を共に考えます。これからの諸君の働き方、生き方について気づきや示唆を与え合う、相互啓発の機会を提供します。	25～40人	13:00～ 15:00
A 110	彩り野菜の洋食コース	株式会社 明治 高井紀子氏ほか1名	あなたにとって、心に残るごはんって何ですか?家族や友人と摂る食事以外にも、みんなでわいわい一緒に作る料理体験もその一つではないでしょうか。このセミナーでは牛乳や乳製品の基礎知識や栄養を学びながら、それらを使用した料理のすばらしさ、新しい使い方を楽しくおいしく体験できます。	24～32人	10:00～ 13:00
A 111	心理検査体験 ～自分を知らう～	伊藤やよい氏 (本校スクール カウンセラー)	★昨年度参加した人は受講できません★心理学は心の状態を知るために色々な検査を開発してきました。今回は実際に心理検査を体験することで、自分の内面への理解を深め、心理学に興味を持ってもらいたいと思っています。ストレスマネジメント理論によるストレスチェック、エゴグラムによる交流分析、バウムテストによる自己理解を駆け足で体験する予定です。心理検査の結果はセミナー終了後に一人ずつに個人返却します。講師は大手前高校のカウンセラーです。進路として心理学に関心がある人、自分について知りたい人など、興味のある人歓迎です。	50人	9:00～ 12:00
A 112	SDプリンタを使って見よう (3Dプリンタの可能性と未来)	株式会社リコー 金子 高氏ほか	企業向けに3Dプリンタの啓蒙活動をしてこられた、金子氏が同社の方々と3Dプリンタの説明を学校でしてください。事前学習で指示した無料アプリで生徒が作ったSDプリンタ用のデータから、実際に作ることができます。	20人	13:00～ 16:00
A 113	日本語、英語、漢文を題材に 言語の仕組みに迫る ～現代言語学(超)入門～	大阪大学 言語文化研究科 教授 三藤 博氏	漢文は国語の中で勉強されていますが、文自体は古典中国語ですから、みなさんは英語と中国語という2つの外国語をご存じであるわけです。本セミナーでは、これに日本語を加えた3つの言語を題材として、言語の仕組みを研究する学問である言語学の面白さをお伝えしたいと考えています。	40人	13:00～ 16:00
A 114	「広告をつくらう! ～人々を揺り動かす、 クリエイターの視点を知らう～」 (体験型)	京都造形芸術大学 情報デザイン学科 専任教員	「思わず手に取ってしまう商品」「思わず行ってしまおう店」「思わず数100kmも旅行してしまう情報」それらを創造するクリエイターや企業はどんな思いで表現しているのでしょうか。この講座では、広告をテーマとして「アート・デザイン」の核となる考え方に触れ、アイデアの作り方を学びます。	20人	13:00～ 15:00

B	121	警察の仕事	大阪府警察 警部補 東條あかね氏 (本校卒・44期生)	小さい頃、「警察官になりたい」と思ったことがある方も多いのではないのでしょうか？ 今回の講座では、警察本部において「交通管制センター」や110番通報に対応する「通信指令室」の見学、実際の捜査現場で使用しているハケや粉末を使って指紋を採取する「鑑識体験」を行います。また、卒業生の立場から、警察官を志望した理由、仕事の多様性とやりがい、さらに、警察学校の厳しさなどについてお話しします。	40人	14:00～ 16:00
B	122	蟻学・大学生態学入門 ー化学の眼でみる生物たちの コミュニケーションー	教授 秋野 順治氏	私たちが互いにコミュニケーションをはかる時には、会話のような聴覚的手段や、メールのような視覚的手段を頻りに用いますが、他の多くの生物は「匂い」や「味」のような嗅覚・味覚に頼る化学的手段を多用しています。本実験講義では、そのような化学情報に頼る生物、なかでもアリのコミュニケーションについて紹介します。また、それらの生物間でのコミュニケーションを知ることが、私たちの生活にどのように役立つのか、ということについて考えます。実験実習では、形態観察を通して身近なアリ種の見分け方について学びます。	20人	13:30～ 16:30
B	123	甲南大学 フロンティアサイエンス学部 生命化学科 実験講義	教授 松井 淳氏 (本校OB)	pHや親水性・疎水性などの分子環境を感じて変色する機能性色素は、医療診断技術や情報技術を支える先端材料である。本実験講義では、高校の教科書でも馴染みの深いアゾ色素を合成し、その分子環境に対する応答性を調べる実験を行う。また、研究施設の見学や、大学院生による色素を使った医療診断技術に関する研究紹介を行う。	24人	10:00～ 16:00
B	124	「人と防災未来センター」見学		「人と防災未来センター」を見学し、地震や防災についての理解を深めます。語り部ボランティアの方から阪神・淡路大震災時の体験談をお聞きし、展示を見学します。3Dシアター「東日本大震災 津波の記憶」(約25分)も鑑賞します。 (9:30阪神電車「岩屋」改札集合)	20人	9:30～ 12:30
B	125	再生医療と生命医科学	同志社大学 生命医科学部 医工学科 教授 森田 有亮氏	再生医療は最新の医療技術として注目されています。これら医療技術の発展には、医学のみならず工学技術がさまざまな形で関わっています。本講義では、工学と医学の融合領域である生命医科学という分野を解説するとともに、再生医療を含む医療技術の発展にいかに関わっているかをわかりやすく紹介いたします。また、医工研究室(「バイオマテリアル研究室」「ティッシュエンジニアリング研究室」「メディカルロボティクス研究室」)の見学も行います。	40人	10:00～ 12:00
B	126	現代社会とはどうい時代かー 消費文化とグローバル化	神戸大学 国際文化学部 現代文化論講座 藤 茂氏	神戸大学の施設見学である国際文化学部の説明を受けた後、その学部の先生の授業を受けます。現代社会とはどうい時代か。消費文化とグローバル化の観点から授業をしてもらいます。その後キャンパスを散策します。	30人	13:00～ 15:00
B	127	医療現場を肌身で実感	耳原総合病院 医師・看護師の方々	医師体験(20名)看護師体験(6名)薬剤師体験(6名)リハビリ体験(10名)歯科医師体験(2名)といった、病院で働く方々の仕事を体験させていただきます。	44人	13:00～ 17:00
B	128	助産師さんに聞く！	副看護部長 辻本 八千代 氏	助産師さんから「うまれるということ」「親になるということ」「からだのこと」「助産師という仕事」についてなどのお話を聞かせていただけます。実際に妊婦体験をしたり、あかちゃん人形をだいてみたり等の体験をすることができます。また、新生児をみることもできます。	20人	13:00～ 15:30
B	129	企業の研究活動 (新日本理化学株式会社 京都工場 研究所見学)	新日本理化学(株) 川原康行氏ほか	研究という大学が真っ先に思い浮かぶでしょうが、企業でも製品開発のための研究活動が行われています。大学での研究と企業での研究は何が異なるのでしょうか。新日本理化学という化学メーカーの研究施設を訪ねて講義・施設見学を行います。化学の話もありますが、企業経営と関わることで、文理を問わず参加歓迎です。	20人	14:00～ 16:30
B	130	結び目の数学	神戸大学 理学部数学科 教授 中西康剛氏 (本校OB)	結び目は太古から人類の生活のなかにある。近年その結び目のなかに豊かな構造があることがわかってきている。そうした話題の中からいくつかを選んで紹介する。	30人	13:00～ 15:00
B	131	淀川の環境を守る	上原一彦 氏 (水生生物センター)	水生生物センターでは、府内の水辺の生物多様性の保全のため、さまざまな調査研究を行っています。具体的には①希少種の保全②外来種対策③魚病調査④水辺環境教育と研究成果の普及です。生き物の好きな方にお勧めの講座です。	30人	8:30～ 12:30
B	132	産業模型の世界 (株)ヤマネ見学	株式会社ヤマネ 代表取締役 林 圭祐氏	大阪府立近つ飛鳥博物館の仁徳(大仙)古墳の復元模型をはじめ、多くの博物館の展示模型、マシンのジオラマなどを作成する会社です。会社見学・製品(模型)の見学、および簡単な模型制作などを行います。	20人	10:00～ 12:00
B	133	JTB	(株)JTB国内旅行企画 西日本事業部 るぶトラベル 販売第一課 西川 幸治氏 (本校OB)	JTBの国内旅行商品開発に関する事業内容や概要説明を聞き、JTB内のフロア案内や職場見学を行います。また、仮想宿泊プランを考えてもらい、優秀プランは実際にるぶトラベルサイト(JTBの国内宿泊WEBサイト)で販売されます。	30人	13:00～ 15:30
B	134	「大阪湾の環境と 水産について」	大阪府立大学 教授 大塚 耕司氏	大阪府立大学で大阪湾の環境と水産について学ぶ講座です。環境や水産資源再生の取り組みはやくもに行われるのではなく、その海域の特徴にあった戦略を立てて進められます。閉鎖性海域としての特徴を持つ大阪湾にふさわしい環境再生戦略とは、どのようなものなのでしょうか。府立大学についての説明を聞いた後、大学構内見学もできます。	30人	13:00～ 16:00
B	135	舞台芸術の世界 能舞台のなぞをさぐる (山本能楽堂)	能楽師 林本 大氏	能楽は世界無形遺産で世界で現存する最古の演劇。数百年前の世界、伝統をこれほどよく感じることのできる芸術はありません。能楽師の素敵な語り口に耳を傾けつつ、時代を超えて生き続ける芸術を体験してみよう！この世に想いを残した魂が亡霊になったり妖怪や神々が登場するスピリチュアルな空間である能楽堂での講座です。	20人	12:45～ 15:30
B	136	図書館の舞台裏と本について	中央図書館司書の方々	蔵書数約200万冊を誇る公立図書館全国一の図書館です。「地下の巨大書庫見学」「WEB-OPACの使い方」は全員で、「本のお話」or「調べ方のコツ」と、盛り沢山。本好き、図書館好きは勿論、これを機会にそうなりたい人もどうぞ。	40人	9:00～ 12:00
B	137	下町ロケット	株式会社 大阪製作所 会長 高田 克己氏	ものづくりの街「東大阪」の大阪製作所での見学。川崎重工の認定工場として、世界有数の航空機会社ボーイング社の部品製造を請け負っている。ロケット先端部分の部品製造実績と高い技術力は、MBS毎日放送「せやねん！」で紹介された。「笑顔につながるモノづくり」を通じて日本を元気にしたいという大阪製作所の心意気と、そこで働く人たちの「やりがい」を感じ取ろう。上記放送では、見られなかった部品を直接見ることができかも。	13人	10:00～ 12:00
B	138	証券会社の仕事を知ろう！	SMBC日興証券 大阪支店 森田健太郎氏	私たちの生活とお金、金融機関の役割や金融取引に関するさまざまな知識が身につくよう、わかりやすく解説いたします。また、実際の支店の見学を通じて、証券業界や証券会社の仕事、証券投資についての理解を深めていただきます。最後には北浜の大阪証券取引所を見学いたします。	20人	10:15～ 12:45
B	139	神戸大学で心理学を学ぶ ～その具体的なイメージを 描いてください～	教授 河崎佳子氏 (本校卒業生)	神戸大学の発達科学部は、2017年春、国際人間科学部として新しく出発します。講座では、心理学に関心を持つ方々に、新学部・発達コミュニケーション学科の「心の探求プログラム」を紹介したいと思えます。国家資格となった「公認心理師」、従来からの臨床心理士資格についても取り上げます。	30人	10:00～ 12:00
B	140	大阪府立堺支援学校 大手前分校 交流会		支援学校に通う小学生と交流を行います。車椅子体験、整枝学園分校体験、授業交流、全体交流会などの体験から教育、福祉について学びを深めていきましょう。	20人	8:30～ 13:00
B	141	1年中300種類の花が咲く 咲くやこの花館の秘密		咲くやこの花館では、およそ2,600種、15,000株の世界の花と緑に出会える植物園です。春夏秋冬いつでも300種の花を見ていただけるような工夫をしています。植物園で働く様々な仕事の紹介との一部を体験して頂く講座です。	10人	9:30～ 12:30
B	142	大阪大学文学部見学会	日本文学 教授 加藤洋介氏	大阪大学文学部とはどのようなところか将来の仕事との関係性についても触れながら阪大文学部の概要に関して紹介して頂けます。後半は文学部教授の加藤先生から「日本文学」に関する模擬授業をして頂く講座です。	20人 ～40人	10:30～ 12:00
B	143	税の仕組みと税務署のお仕事	東税務署 広報官 中森英介氏	日本の財政がピンチです。現在や未来、そしてそこに大きくかわる税の仕組みやその役割について解説します。さらに、東税務署を見学してもらったと、税務署の仕事について説明します。	25人	9:30～ 11:30
B	144	丸紅	丸紅 市場業務部 金丸 敦子氏 他	丸紅は世界67カ国・地域に132ヶ所の事業所を有する総合商社です。生活産業、素材、エネルギー・金属、電力・プラント、輸送機からなる5グループ18本が、国内外のネットワークを通じて、輸出入や国内取引、各種サービス業務や事業投資、資源開発など幅広い事業を展開しています。卒業生先輩社員や海外駐在員との対話を通じて、人々を笑顔にすることを目標として世界中で活躍する丸紅バーソンの姿に触れてください。	20人 前後	9:30～ 12:00
B	145	FM 802		ラジオ局「FM 802」での仕事の様子を見たり、働く方のお話を聞いたりします。スタジオの見学なども予定しています。	20人	午後